

つわぶきだより

2月号

平成29年2月1日第382号

編集担当者 木下 剛



2月3日は節分ですね。「節分」とは本4季節の移り変わる時の意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指していたという事です。特に立春が1年の初めと考えられる事から、次第に「節分」といえば、春の節分を指すものとなりました。

まだしばらく厳しい寒さが続きますが、寒さに負け無い様に元気に乗り切り、暖かい春の訪れを迎えたいものですね！

☆☆☆ 2月の行事予定 ☆☆☆



1 (水)	理事長ヒアリング	13:30~	相談室
2 (木)	理事長ヒアリング 紀北支援学校 評議委員会	13:30~	相談室
7 (火)	献立会議		
9 (木)	非常時対策説明会	14:00~	県文
11日 (日)	建国記念日 マリンスポーツ連盟総会	19:00~	華月殿
16日 (火)	綜成苑改修竣工式	10:00~	
17日 (金)	障害児相談日 稲田病院視察 楠本 Dr 来所	13:00~	あいあい
21 (火)	福祉協会職員研修会議	13:30~	ウイズ
23 (木)	理事、評議員先進地視察		奈良方面

★☆☆ 1月の出来事 ★☆☆

1日(日)	元旦		
2日(月)	年始休暇		
3日(火)	年始休暇		
4日(水)	初詣 年始会	9:30~ 11:00~	竈山神社・伊太祁曾神社 綜愛苑
5日(木)	仕事始め・新年挨拶まわり	13:00	県庁・市役所・市社協
7日(土)	通所日(午前中)		
9日(月)	成人の日		
11日(水)	ワークメイト視察		
12日(木)	理事長ヒアリング	9:30~	相談室
13日(金)	法人評議員会・理事会 ケース会議	10:00~ 17:00~	綜愛苑 つわぶき
16日(月)	献立会議	14:00~	綜愛苑
17日(火)	外出支援 生活介護		明治なるほどファクトリー
20日(金)	稲田病院視察 楠本 Dr 来所 社会保険委員会	15:00~	華月殿
21日(土)	通所日(午前中)		
23日(月)	福祉協会職員研修打合せ	13:30~	ウイズ
24日(火)	職場研修委員会	17:30~	
26日(木)	親子のつどい下見		
27日(金)	親子のつどい下見		
28日(土)	職員研修会	10:00~	綜愛苑
30日(月)	内部監査	10:00~	つわぶき
31日(火)	施設長会議	13:30~	中央会館

お知らせ ※2月は土曜日の稼働日はありません。

☆☆☆日本のバレンタインについて調べてみた！！☆☆☆

どうしてチョコレートをあげるの？

実は、女性が男性にチョコレートを贈るのは、日本独自の習慣です。欧米では、恋人や友達、家族などがお互いにカードや花束、お菓子などを贈ります。

では、チョコレートはどこから出てきたかという点、1958年に東京都内のデパートで開かれたバレンタイン・セールで、チョコレート業者が行ったキャンペーンが始まりだそうです。

欧米の文化であるバレンタインなので日本に馴染み深く本当の意味と逸脱してセールスに利用されがちそうですね。

しかしバレンタイン企業を最初に行った企業もまさかここまで浸透するとは思ってもみなかったでしょうね！

☆☆☆世界ではどんなバレンタインデーの過ごし方なのか？☆☆☆

北米のバレンタインデー

男性から女性にプレゼントを贈る傾向が強いです。チョコレートも贈りますが花とカードが定番です。中にはジュエリーなどの高額品を贈ったりもします

男性から女性へ感謝を込めてプレゼント

日本とは真逆に男性から女性へのプレゼントをする日なんだそうです！！女子は大満足ですね～♪恋人同士や夫婦や家族などが贈り合い「感謝」の意味合いが強く、愛の告白という目的で贈る習慣ではないそうです♪なんだかフランクで北米らしいですね！

ヨーロッパのバレンタインデー

男性から女性へも女性から男性へもプレゼントを贈ります。チョコレートを贈る習慣は19世紀後半のイギリスで盛んになりました

お互いに様々なアイテムを送り合う

欧米と日本のような贈り方！花やケーキ、カード、チョコレートなど多種多様な贈り物がされるそうです♪

とりあえず何かを贈りたい、そんな気分の日なんではないでしょうか？

タイのバレンタインデー

男性から女性にバラの花束を贈ります。バレンタインデーに合わせて入籍する人が多い。

台湾・ベトナムのバレンタインデー

日本の影響で、チョコレートを贈る習わしですが、贈るのは男性からです。ただ、日本ほどの盛り上がりはありません。ホワイトデーは基本的にありません。

インフルエンザ情報

◇ インフルエンザの種類と特徴

人に感染するインフルエンザウイルスには、A型・B型・C型の3つがあり、現在流行の中心となっているのはA型とB型です。

A型は、症状が重篤になる傾向があり、死に至ることもあり、感染力が強い為、大流行を起こしやすい。

B型は、A型よりも症状が比較的軽く、限られた地域で流行するケースが見られます。

C型は、鼻風邪程度の軽い症状で済む事が多いウイルスです。

インフルエンザの特徴

- 潜伏期間 … 1～3日
- 感染経路 … おもに飛沫感染
- 発症 … 急激に38度以上の高熱
- 症状 … 悪寒、頭痛、関節痛、倦怠感等の全身症状、咳、痰、呼吸困難、腹痛、下痢等の胃腸症状
- 療養期間 … 1週間程度

◇ 日常生活でできる予防方法

1、栄養と休養を十分に摂る。

体力をつけ、抵抗力を高めることで感染しにくくなります。

2、出来るだけ人ごみを避ける

病原体であるウイルスを寄せ付け無い様にしましょう。

3、適切な温度、湿度を保つ。

ウイルスは低温、低湿を好み、乾燥しているとウイルスが長時間空中を漂っています。加湿器などで室内の湿度を保ちましょう。

4、外出後の手洗いとうがいの励行する。

手洗いは接触による感染を、うがいは喉の乾燥を防ぎます。

5、マスクを着用する。

罹患した人では、咳やくしゃみの飛沫から、他人に感染するのを防ぐ効果もあります。「人に対して」という意味で「エチケットマスク」などと言われる事もあります。

飛沫とはくしゃみや咳などで唾液が小さな水滴となって飛び散る事。

※